

作成日 : 1992年 7月 15日  
改定日 : 2014年 7月 14日  
発効日 : 2014年 7月 14日

## 化学物質等安全データシート

### 1. 化学物質等及び会社情報

製品名	シリカゲル青
会社名	株式会社 東海化学工業所
住所	愛知県豊田市越戸町梅盛70番地
担当部署	業務部
電話	0565-45-1035
FAX	0565-45-1691
推奨用途	乾燥剤、調湿剤
整理番号	SGB-GHS-02

### 2. 危険有害性の要約

GHS分類		
物理化学的危険性	火薬類	—
	可燃性／引火性ガス	—
	可燃性／引火性エアゾール	—
	支燃性／酸化性ガス類	—
	高压ガス	—
	引火性液体	—
	可燃性固体	—
	自己反応性物質および混合物	—
	自然発火性液体	—
	自然発火性固体	—
	自己発熱性物質および混合物	—
	水反応可燃性化学品	—
	酸化性液体	—
	酸化性固体	—
	有機過酸化物	—
	金属腐食性物質	—
健康に対する有害性	急性毒性(経口)	—
	急性毒性(経皮)	—
	急性毒性(吸入:ガス)	—
	急性毒性(吸入:蒸気)	—
	吸性毒性(吸入:粉塵、ミスト)	—
	皮膚腐食性／刺激性	—
	目に対する重篤な損傷性／眼刺激性	区分2B
	呼吸器感作性	—
	皮膚感作性	—
	生殖細胞変異原性	—
	発がん性	区分2
	生殖毒性	—
	標的臓器／全身毒性(単回暴露)	—
	標的臓器／全身毒性(反復暴露)	—
	吸引性呼吸器有害性	—
環境に対する有害性	水生環境有害性(急性)	—
	水生環境有害性(慢性)	—

記 : 上記記載の—は、分類対象外または分類できないことを示す。

#### ラベル要素

絵表示またはシンボル



注意喚起語

警告

他の有害性情報	なし
他の物理化学的危険性	なし

### 3. 組成、成分情報

単一製品・混合物の区別	混合物(シリカゲルに塩化コバルトを含浸させたもの)
化学名又は一般名	乾燥剤 二酸化ケイ素(シリカゲル) 塩化コバルト(総含有量1%以下)
化学式	SiO <sub>2</sub> ·nH <sub>2</sub> O CoCl <sub>2</sub>
官報公示整理番号 化審法	1-548 1-207
安衛法	シリカ(政令番号312)
CAS NO.	112926-00-8 7646-79-9
危険有害成分	なし
危険有害不純物	なし

### 4. 応急措置

吸入した場合	通常の使用において、特になし 乾燥剤の粉塵を多量に吸入した場合は、新鮮な空気のある場所に移し休息させる。
皮膚に付着した場合	通常の使用において、特になし 大量に付着した場合は流水と石鹼で洗い流す。
目に入った場合	眼球を傷つける恐れがあるため目をこすらない。 清浄な水でゆるやかに眼の洗浄を行う。
飲み込んだ場合	うがいをし、多量の水を飲む。

上記の措置後、炎症・刺激・充血等特異な症状がある場合は、速やかに医師の手当を受ける。

### 5. 火災時の措置

消火剤	乾燥剤自体は不燃物である。本製品の周囲の火災に対しては適切な消火剤を使用する。
使ってはならない消火剤	特になし。
火災時の措置に関する 特有の危険有害性	不燃性だが、シリカゲル青から有毒なガスを発生する可能性がある。
消火を行う者の保護	消火作業従事者は適切な保護具を着用する。

### 6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、 保護具及び緊急時措置	出来るだけ粉塵が飛散しないように回収する。また、シリカゲルは水と接触すると割れて飛散するので適切な保護具を着用する。
---------------------------	--

環境に対する注意事項	漏出した製品が、河川などに排出され、環境へ影響を起こさないように注意する。
回収、中和	掃き集めて容器に回収し、飛散しないようにする。

## 7. 取扱いおよび保管上の注意

取扱い	
技術的対策	少量の取扱いには問題ないが、大量に取扱う場合は「8.暴露防止及び保護措置」に記載の設備対策を行い、保護具を着用する。
注意事項	品質保持の為、開封後の取扱いは手早く行い、使い切れなかった場合は、再度密封し吸湿しないようにする。
安全取扱い注意事項	吸い込んだり、目・皮膚に触れないように適切な保護具を着用する。
保管	
技術的対策	換気・空調など設備が整った屋内が適切と思われる。
混触禁止物質	フッ化水素
保管条件	直射日光を避け、換気の良い涼しい場所で保存する。
安全な容器包装材料	密閉できる容器中に保管する。

## 8. 暴露防止及び保護措置

設備対策	自然換気が不十分な場所、特に閉鎖された場所で大量に取扱う場合は、製品のほこり等を吸入しないよう換気装置を使用する。
管理濃度	未設定
許容濃度	日本産業衛生学会(2008年版) 第3種粉塵 吸収性で2mg/m <sup>3</sup> 、総粉塵で8mg/m <sup>3</sup> ACGIH(2009年版) TLV-TWA 0.02mg/m <sup>3</sup> (Coとして)
保護具	
呼吸器用の保護具	防じんマスク
手の保護具	保護手袋
目の保護具	保護眼鏡またはゴーグル
皮膚及び身体の保護具	保護衣

## 9. 物理的及び化学的性質

物理的状態、形状、色など	青色の球状あるいは破碎状
臭い	無臭
pH	4.0~8.0
融点	1,610℃
沸点、初留点及び沸騰範囲	2,230℃
蒸気圧	該当しない
蒸気密度	該当しない
引火点	不燃物
爆発範囲	不燃物
嵩比重／密度	0.7~0.8g/ml
溶解性	
水に対する溶解性	水に不溶
溶媒に対する溶解性	フッ酸、強アルカリ以外に溶解しない
オクタノール／水分配係数(log Pow)	該当しない
自然発火温度	該当しない
分解温度	知見なし

## 10. 安定性及び反応性

安定性	一般的な貯蔵・取扱いにおいて安定している。
危険有害反応可能性	フッ化水素と反応する

避けるべき条件	高温、日光、湿気
混触危険物質	フッ化水素
危険有害性のある分解生成物	知見なし

## 11. 有害性情報

急性毒性	
経口	成人経口致死量 15g/kg以上。吸収されない為、全身毒性は殆ど見られず、無毒物質としてリストされている。(*1)
吸入	知見なし
皮膚腐食性・刺激性	知見なし
眼に対する重篤な損傷・刺激性	知見なし
呼吸器感受性又は皮膚感受性	知見なし
生殖細胞変異原性	知見なし
発がん性	塩化コバルトとして発がん性があるかもしれない。
生殖毒性	知見なし
特定標的臓器・全身毒性(単回ばく露)	知見なし
特定標的臓器・全身毒性(反復ばく露)	知見なし
吸引性呼吸器有害性	知見なし

## 12. 環境影響情報

生態毒性	知見なし
残留性・分解性	知見なし
生体蓄積性	知見なし
土壤中の移動性	知見なし

## 13. 廃棄上の注意

残余廃棄物	廃棄においては、関連法規並びに地方自治体の基準に従うこと。 本製品の破棄及び運搬や処理の委託にあたっては、特性を理解の上、適切に処理する。
汚染容器及び包装	空容器を廃棄する場合、内容物を完全に除去した後処分する。

## 14. 輸送上の注意

国連番号	該当なし
国連輸送品目名	該当なし
国連分類	該当なし
容器等級	該当なし
海洋汚染物質	該当なし
注意事項	容器の破損、漏れが無いことを確かめ、荷崩れ防止を行い、輸送中は直射日光・雨水がかかるのを避ける。

## 15. 適用法令

労働安全衛生法	第57条 通知対象物 No. 312「シリカ」
毒物及び劇物取締法	該当なし
化学物質排出把握管理促進法	PRTR法該当せず

## 16. その他の情報

参考文献	NITE化学物質総合情報提供システム (*1) 財団法人日本情報センターHP「中毒情報データベース」参照
------	---

---

#### 責任の限定について

記載内容のうち、含有量、物理化学的性質等の値は保証値ではありません。

本記載内容は、現時点で入手できる資料、情報データに基づいて作成しており、新しい知見によって改訂されることがあります。また、注意事項は通常の取り扱いを対象としたものであって、特殊な取り扱いの場合には十分な安全対策を実施の上でご利用ください。